						争耒俄芍	0177				
			行』	攺事業レビュ-	ーシート	(総	務 省	ì)			
予算事業名		日本消防協会補助金に必要な経費		事業開始 年度	昭和43年度		作成責	任者			
担当部局庁		消防庁		担当課室	総務課		課長 市	橋 保彦			
会計区分		一般会計		上位政策		·健康・生活を守 方防災体制等の		推			
根拠法令 (具体的な条 項も記載)		_		関係する計画、 通知等		_	<u> </u>				
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)		地域の消防防災体制の中核を担う消防団の強化及び防災思想の普及徹底。									
事業概要 (5行程度以 内。別添可)		(財)日本消防協会が行う、広報誌の発行や研修会及び各種大会等の運営に必要な経費について補助を行う ものである。									
実施状況		①広報誌「日本消防」の発行 ②消防団幹部特別研修の実施 ③全国消防操法大会の実施 ④全国女性消防団員活性化大会の実施 ⑤国民保護関係幹部研修の実施 ⑥新時代に対応した消防団の運営方策の普及									
予算の状況 (単位:百万 円)			19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	麦要求			
		予算額(補正後)	45	44	44	(0	0			
		執行額	45	44	43						
		執行率	100.0%	100.0%	99.3%						
		総事業費(執行ベース)	92	110	89						
自己点検	支出先・ 使途の把 握水準・ 状況	補助金等にかかる予算の執行の適正化に関する法律第14条の規定に基づき報告される実績報告により把 握。									
	見直しの余地	日本消防協会独自の事業として実施するよう、平成22年度予算からは補助金を廃止した。									
予											
補記											

消防庁

43百万円

消防団の強化及び防災思想の普及徹底の ため日本消防協会に対して補助金を支給

【補助】

A.(財)日本消防協会

43百万円

日本消防協会補助金事業

- ①広報誌「日本消防」の発行
- ②消防団幹部特別研修の実施
- ③全国消防操法大会の実施
- ④全国女性消防団員活性化大会の実施
- ⑤国民保護関係幹部研修の実施
- ⑥新時代に対応した消防団の運営方策の普及

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っ ているかにつ いて補足する) (単位:百万円)

		A.(財)日本消防協会		E				
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)		
	その他	大会、研修開催経費(会場賃料、謝金、旅費)、職員旅費	28			(0)		
	印刷製本費	雑誌、テキスト作成	14					
	物品購入費	優勝旗、楯等	1					
	計		43	計		0		
	В			F				
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)		
						.,		
費目·使途								
(「資金の流れ」においてブロッ								
クごとに最大の								
金額が支出されている物について記載す								
る。使涂と費目								
の双方で実情 が分かるように 記載)	計		0	計		0		
		С			G			
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)		
	計		0	計		0		
		D	_	Н				
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)		
	計		0	計		0		